

未来に向かって

PTA会長 山口真由美

卒業生、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうござい
ます。

稲井中学校での三年間は皆さんにとってどんな学校生活でしたか？部活動ではお互い励まし合ったり、クラスではぶつかることもなくさめ合ったり、様々なことがあったりと、友情や絆などを築くことが出来たのではないのでしょうか。

この三年間で得たものは
きつと皆さんのこれからの人
生において大きな糧となるで
しょう。「いない」の精神を忘
れず、夢や希望に向かうと共
に、それぞれの人生を「喜びや
幸福を感じる理由を探す」時
間と考え自分の明るい未来
を切り拓いて欲しいと願って
おります。そして、そんな皆
さんをこれからも応援し、ず
っと見守り続けたいと思いま
す。最後に、ご指導頂きました
先生方へ深く感謝申し上げます。

よりよい成長の
ために

校長 佐藤 修二

子供たちの成長をたくさん見ることができた令和六年度でした。生徒の成長は保護者の皆様にとっても私たち教職員にとっても何よりもうれしいものです。

印象的だったのは合唱コンクールです。各学年とも素晴らしい合唱でしたが、特に三年生の歌声は昨年を超える感動的な合唱となりました。また、躍進したのは生徒会です。これまでの伝統を引き継ぎながら新しい試みを行っています。これからもよりよい稲井中学校生徒会を目指し邁進してほしいと思います。

子供たちの素晴らしい成長を見ることができたのも保護者の皆様のご理解とご協力があつたからこそです。今後も家庭や地域の協力をいただきながら職員一同子供たちの成長を支えていきたいと思っています。

第 131 号

令和7年3月7日

發行者

稲井中学校
PTA
教養部

Let's keep us motivated!!

生徒会長 阿部 莉子

執行部が新体制となり三月が経ちました。モチベーションが高まる学校を目指し、生徒会ラジオの開始や生徒集会の企画など、先生方や執行部の皆で協力しながら活動してきました。今後は、私の公約である「生徒会イベント」の実現に向けて気持ちを入れ直していきます。また、公約実行のためには、生徒のみなさんの考えや意見も必要です。そのため、何かが要望やアイデアがある人は遠慮なく言ってください。自分たちの学校を自分たちの手で過ごしやすく楽しみ尽くせる学校にしていきたいでしょう。

生徒会長として最大限頑張ります。よろしくお願いします。

若力根パワーを
振り返って

體育的行事實行委員長

上杉 倖菜

今年の運動会は午前開催で、更に競技が減るなどの変更がありました。が、行事を盛り上げようと、実行委員のメンバーと協力し、限られた時間の中で準備を進めました。大変なこともありました。が、運動会を成功させることができて本当に良かったです。協力して下さった皆さんありがとうございました。



俺らがスタァ

文化的行事実行委員長

酒井 彰大

今年の文化祭は「俺らが
スター文化祭楽しめないや
つ厳しいって」をテーマに
掲げ、全校生徒百四十九人、
全員で楽しみました。

前日祭がなくなり例年とは違う形でしたが、皆が楽しめるよう、文化的行事実

行委員会でたくさん話し合いました。生徒会執行部と協力したオーブニングや、有志団体、各学年の発表も含め笑顔が多い文化祭となり、良かったです。

自分たちが「スター」となり輝く瞬間を共有できたことに感謝しています。



各専門部から

教養部

部長 佐々木 由紀

年に一度の稲陵発行。担当の先生方、部員の方々と話し合い、この稲陵を発行する事ができました。ご協力いただきました皆様へ感謝申し上げます。

福利厚生部

部長 山内 しのぶ

今年度は、制服の古着回収を実施しました。販売は、来年度以降に引き継ぐ形となりましたが、今後この活動が続き、子供達の学校生活に役立つ一つになればと思います。ご協力ありがとうございました。

施設部

部長 平塚 裕章

今年度は、二回の奉仕活動を実施し、校庭や通学路の除草や清掃を行いました。早朝より多くの皆様に参加いただきありがとうございました。

安全指導部

部長 鷹見 理絵

石巻少年補導員の活動に携わり、子供達が安全に過ごしている事を確認できました。また、運動会文化祭での駐車場誘導にご協力いただいた皆様には心より感謝申し上げます。



稲魂 完全燃烧

野球部

感謝

野球部部长

三浦 大河



最後の中総体、結果は五回コールドゲームでした。三年間、いろいろな人達の支えがあつてやつてこれました。その人達に恩返しができるような試合にはならなかつたです。

三年間を振りかえると、野球をする前に大切な礼儀を教えてくれた顧問の先生方と、技術を教えてくださったコーチの方々、対戦してくださったすべてのチームに感謝を伝えたいです。ありがとうございます。

これからも稲井中野球部の応援をよろしく願います。

バレーボール部

最高の思い出

バレーボール部部长

木村 夕津琶



私達は中総体優勝を目標に練習を頑張ってきました。ミスをしてもお互いに励まし合い、一ゲームずつ皆で目標を立ててプレーしたり声を出してチームを盛り上げることができました。

また、中総体では今まで頑張ってきたことや、練習で教えてもらったことを全力で出し切ることができてよかったです。目標の中総体優勝はできなかったけれど、部活動でたくさんの方のサポートがあったことです。

支えてくださった先生方、保護者の皆さん本当にありがとうございます。

男子卓球部

卓球部を振り返って

男子卓球部部长

白井 琥珀



男子卓球部の目標は、団体戦予選突破でしたが結果は全敗し、決勝トーナメントに進むことができませんでした。個人戦では皆が結果を出せるように全力を尽くして頑張りました。その結果、二年生一人、三年生二人が三回戦に進出しました。昨年と同じ結果でしたが、後輩には目標を高くもって頑張ってもらいたいと思います。

これまで多くの人達に支えていただき、今まで頑張ることができました。ありがとうございます。

女子卓球部

部活動を振り返って

女子卓球部部长

渡邊 紅愛



私達の目標は、「かわいく、つよく、たくましく、決勝トーナメント進出」でした。

新人戦では、地区三位となり、県大会に出場することができました。その瞬間、みんなどどと跳ねるほど喜んだのを覚えています。そこで改めてチームの絆とその大切さを感じることができました。

もう一度みんなで県大会と臨んだ中総体では、惜しくも決勝トーナメントに進出することはできませんでした。しかし、やれることは全力でやれたので悔いはありません。

誰一人欠けてもこの成果は得られなかったと思います。この八人と部活動を共にできて本当に良かったです。ありがとうございます。



陸上競技部

陸上をやって学んだこと

陸上競技部部長
瀧口 蒼志

私は、二年三カ月間の部活動を通して、個人競技ならではのチームワークを感じることができました。最後の中総体のリレーでは、怪我人を抱え不安な中、メンバー全員で話し合い、気持ちを一つに揃え、最後まで走り切ることができました。また、これまでどんなに辛い練習も部員全員で励まし合いながら乗り越えることができました。部活動を通して学んだチームワークの大切さ、仲間と励まし合うことの大切さを忘れず、卒業後の進路でも発揮していきたいです。

男子バスケットボール部

バスケットを振り返って

男子バスケットボール部部長
山内 奏

今までの部活を振り返ると僕はこの二年間でチームも自分も成長したと思います。新チームの最初の練習試合では矢本一中と対戦し、点差がともも開いて負けてしまいました。しかし、最後に矢本一中と戦った時には、十二点差まで詰めることができました。中総体では、住吉中と戦いましたが、後半で相手の流れに持って行かれ逆転され負けてしまいました。最後の試合、負けてしまいましたでしたが悔いのない試合ができた笑顔で終わることができて良かったと思います。

女子バスケットボール部

一生の思い出

女子バスケットボール部部長
尾崎 こう

部活動を通して、私はたくさん経験することができました。日々の練習から目標を持つ取り組み、中総体で県大会出場を目指して頑張ってきました。部長としてチームをまとめるのが大変で、上手いかないことはわかりませんでした。悩んだりもしましたが仲間や先生方の支えがあり最後まで全力で戦い抜くことができました。準決勝では悔しすぎる結果で終わりましたが、悔しいが残りましたが、試合が終わる最後の最後まで諦めないみんなの姿は一生の宝物です。約二年間支えてくれた保護者の皆様と船山先生本当にありがとうございました。

剣道部

最高の「部活動」を振り返って

剣道部部長
鍋島 唯

約二年間の部活動を振り返って、本当に剣道を始めて良かったなと思いました。公式戦で二度も勝利したことがなく、最後こそは思い挑んだ中総体でしたが団体戦は予選敗退、個人戦は初戦敗退という悲しい結果となっていました。しかし個人戦では念願であった二本を取ることで、一年生・三年生が輝けた、そして、楽しかったと思える試合になりました。最後に三年間指導して下さった美佳先生、支えてくれた家族、最後まで一緒に戦った仲間たち、本当にありがとうございました。

吹奏楽部

響け！稲中サウンド

吹奏楽部部長
佐藤 里菜

私は吹奏楽部に入って、沢山の思い出ができた。色々なことを経験できました。楽しいことや嬉しいことも沢山あったし、意見が合わず言い合いになることもありましたが皆で一生懸命頑張りました。しかし最後の吹コンは銅賞でした。とても悔しかったです。ですが先生がもう一度別のコンクールに出場させてくれて、そこでは今までの一番良い結果を取り楽しく演奏できました。



一学年

秋田芸術体験活動

圧巻の演技力!!

一年一組 日野こころ

一日目の午後、私達は演劇を見せて頂きました。電気が消えてその演劇が始まった瞬間、目の前に違う世界が広がったかのような迫力、本当にその登場人物になったのかというほどの演技と歌に私達は見入り、惹き込まれました。喜怒哀楽がこちらにまで伝わってくる言葉と動き、そして美しく、心地いい歌声が私達を物語の中に引きこんでいました。すると物語はいつの間にか終わり、電気がつきました。「演劇」というものは私達が思っていた以上に、時間も忘れてしまうほど楽しいものでした。



わらび座ソーラン

一年一組 遠藤 圭悟

わらび座ソーランはふつうのソーラン節とは違ってオリジナルのソーランでした。最初は難しそうな振り付けでしたが、インストラクターの方が楽しくわかりやすく教えてくれてみんな楽しんでできました。

発表までの間はみんなで振り付けの細かい所も確認し合っていました。

発表のときはみんな確認し合ったことを思い出して全力でやりきる事ができました。

短い時間でしたが、一致団結して踊りを完成させる貴重な体験ができてよかったです。

踊りから学んだこと

一年二組 木村 楽心

わらび座では、ソーランをやりました。初めにわらび座パフォーマンスの踊りを観ました。わらび座パフォーマンスは自分の思っていた以上に難しく、今の自分にはできないかも、という不安でいっぱいでした。しかし、実際に踊ってみると難しさの中にも楽しさがあり、ダンスや踊りをやっている人達の気持ちがわかりました。また、終わった後に達成感がありとても気持ちがよかったです。

今回のわらび座ソーランで感じた楽しさや達成感をこれからの自分に生かしていきたいと思います。



楽しかった自主研修

一年二組 佐藤 勇斗

自主研修では、角館を舞台に各班で色々な所をまわってきました。青柳家では実際に刀や火縄銃を持つことができました。次に、石黒家に行きました。ここでは、和風な中庭やコイが泳いでいる池を見ました。その後は秋田プリン亭に行きました。秋田プリン亭では、なつかしい味のプリンやしょう油プリン、プリンパフェなどたくさんさんのプリンがあり、どれもおいしかったです。他の班でも、角館の歴史やおいしい料理を調べる事ができ、充実した自主研修になりました。



成長を感じた一年

一学年部長 遠藤 有紀

入学してから、あっという間に一年が経ちました。運動会、秋田合宿、文化祭等、友人達と協力し合い、さまざまな経験を通して成長を感じることができました。

まだまだ幼さが残る子供達ではありますが、先生方のご指導を頂きながら保護者もサポートしていき、仲間と共に楽しみながら勉強も人間性も磨きあげ、学校生活を充実させてほしいと思います。



二学年 高校訪問

ものづくりの魅力

二年二組 遠藤 歌

石巻工業高等学校を訪ねし、設備や授業内容を見学しました。様々な機械や工具がそろい、生徒の皆さんが実際に作業する様子を見学し、普通科とは違って実践的な学びの時間が多いことを知りました。また、先生方や生徒の皆さんの親切な対応で、学校全体の雰囲気も明るく、楽しそうだと感じました。特に、自分で設計したものを形にできる授業に興味を持ちました。



高校訪問をふりかえって

二年一組 木村 智生



私は桜坂高校を訪問しました。訪問してみても、桜坂高校こそ行事がたくさんあることが分かりました。進路が関わってくる行事で面接練習が行われたり実際にOBの先輩が進路の事を話してくれる会が開かれるという事を知り、一人一人の進路をサポートしてくれて、心強いと感じました。自分の夢の実現に向けて二つのコースを選べるのも印象に残っています。資格取得に力を入れていて、たくさん資格を取ることができると分かりました。



石巻高校に訪問して

二年一組 小野寺雅輝

私は、高校訪問で石巻高校に訪問しました。初めて高校に訪れたので、とても緊張しました。

石巻高校の校舎はとても大きかったです。校舎の中に入ると、生徒の皆さんが、真剣に授業を受けていて、「立派だな」と思いました。また、学校生活についても案内してくれた先生からしっかりと教わりました。

今回の高校訪問をもとに、これからの進路についてしっかりと考えていきたいです。

職業人の話を聞く会

美容師さんの話を聞いて

二年二組 日野沙椰子



夢を叶える覚悟

二年二組 千葉 悠貴

千葉泰伸さんの話を聞いて分かったことは、ただ夢を叶えたいと思うだけではなく、実現させるために考えて努力する大切さです。どうすればよいか考え、それを継続しても叶わないこともあるかもしれません。もし、失敗したとしても、それまで努力を続けたという事実は変わりません。その頑張り続けた経験があれば、他のどんな職業に就くときにもそれを生かすことができます。私は職業人の話を聞く会に参加して、どうしようか迷う前にまずは努力してみようと思いました。



今日の学びを今後の進路の参考に使いたいです。

立志式

立志式を終えて

二学年部長 三浦 寛衣



将来の夢や目標に向かって、十四歳の子供達が決意を発表する立志式。今年度も二学年役員が計画し、開催することができました。

最近の社会で多くの制限を受け生活している子供達ですが、今現在の素直な気持ちを表した式となりました。子供達が一步一步成長していけるよう、これからも多くの方々と共に見守っていきたいと思います。

来賓の皆様・先生方・役員・保護者の方々の御協力の下、立志式を無事に終えることができました。

三学年

「思い出いろいろ」

運動会

応援合戦を振り返って

赤組団長 阿部蓮太郎

僕は応援団長になり、うれしかった反面、初めての練習でふざける団員、まともそうにない赤組を見て不安も大きくなりました。しかし、練習を重ねていくにつれて、徐々に赤組の団結力も高まり、自分たちの理想の応援に近づく様子に手応えを感じることができました。本番当日、赤組のみんなは全力で声を出してくれました。結果は準優勝でしたが、結果以上に、良い応援になったことが嬉しかったです。



バモス青組

青組団長 梶原 颯太

今年の運動会では青組の応援団長を務めました。しかし最初は何をすればいいのか分かりませんでした。それでもやるなら青組を優勝させようと覚悟を決めました。3の2は朝7時50分から朝練を行い、日々団結力を高めていきました。全体練習では上手いかな、ということもありましたが、応援を完成させることができました。



修学旅行

たった3日間での最高の思い出

三年一組 杉浦 暖真

僕は義務教育最後の修学旅行で、東京の歴史を学びつつ、成長したりたくさん思い出をつくったりすることができました。この三日間の中でも一番

これが僕の修学旅行

三年二組 中川 大司

義務教育最後の修学旅行、僕たち実行委員は式の運営や細かいルールを考えるなどの仕事をしました。僕は副実行委員長だったので、帰校式のときに話をしなければならなかったのですが、緊張して話そうと思っていたことを忘れて変なことを言ってしまった。そんなこともありましたが、この修学旅行は僕にとって初めてのことがたくさんあり、学びも多く、楽しさ溢れるものになりました。このメンバーでの最後の修学旅行がこれで本当によかったです。



文化祭

ラスト文化祭

三年二組 佐藤 心愛

私は文化祭で特に思い出に残ったのが二つあります。一つ目は学年発表です。私は台本班として動き、他のメンバーとどのようにしたら全校が楽しめるかなどを考え、台本を作りました。夜遅くまでみんな考え、甲斐があり、最後のいない座を大成功に終えることができました。



私たちのスター

三学年部長 酒井佐登美

二つ目は吹部の演奏です。どの曲も盛り上がったので演奏してる私とても楽しかったです。そして最後の後輩からの演奏のプレゼントもとても嬉しかったです。最高の文化祭でした。



卒業を控えたこの一年は成長を実感し、心が温かくなる瞬間がたくさんありました。特に努力とチームワークで作った歌が響いた合唱コンクールは、一人一人の輝く表情に胸が熱くなりました。部活動での頑張りや友達との絆が深まり、笑顔や涙を共有した何気ない日々の姿は私たちにとても宝物です。

いつも近くで愛情を注ぎ寄り添ってくれた先生方のご指導に感謝いたします。これからの新たな挑戦にも期待を寄せつつ、未来が明るく希望に満ちたものであるように願っています。

